



ガット

東村山市民テニスクラブ協議会・機関紙

5月号

発行責任者
 会長 松井貞二
 住所 東村山市
 恩多町
 5-1-1

Topics

・萩山クラブ早川洋一さんの98日間世界一周の旅「ピースポート
 洋上レポート」連載開始 5～8月号に掲載予定です
 ・被害者続出「ウイルスメールにご注意！」

第3回運営委員会報告

2004.4.3 スポーツセンター

- 松井会長 会員数均等化委員会の活動を開始しました
- 武谷副会長
 東村山体育協会法人化に伴い、
 ・テニス連盟理事の役割、負担が増大する可能性があります
 ・市のスポーツ課の人員が削減されます
 →今後、市側ではコート整備を行いません
- 川路副会長 柳杯は、7/3(土)、4(日)を予定しています
- ト部副会長
 3/20(土)18:00～20:30に第1回「会員数均等化委員会」を開催しました(スポーツセンタースポーツクラブ室)
 ・委員会の名称:「**会員数均等化委員会**」
 ・委員長:佐藤多喜雄(萩山)／副委員長:坂井雅治(萩山)
 ・委員:増本健、新沼(恩多)／安彦、太田(青葉)、
 今井、清水、田口(諏訪)／望月、斉藤勝(美住)
 ・毎月2回の実施 4月は、4/4(日)、4/18(日)
- 技術部(愛甲)
 ・3/27(土)第1回技術部部会を実施しました
 ・各クラブ練習会で使用のボールが早めに返却をお願いします
 ・技術部のインストラクターズマニュアルを見直します

5/3(月)、4(火) 本井教室!

西武ドーム(インドアコート2面) 参加費:¥1,000/1コマ
 両日共 10:00～12:30/13:30～16:00 (計4コマ)

各クラブ報告

- 恩多 5/7(金)、8(土) 練習会
 両日共恩多コート 17:00～21:00
- 萩山 5/15(土) ナイター練習会
 恩多コートABC 19:00～21:00
- 青葉 5/30(日)午後 7中(予定)
- 諏訪 5/5(水) 練習会
 西武ドーム 13:00～17:00
- 美住 5/2(日) 練習会
 西武ドーム 13:00～17:00
 5/30(日)午後 7中(予定)



新会計部長 青葉クラブ澤田正男さんのご紹介

この度、思いがけず東村山市民テニスクラブ協議会の会計部長に就任致しました青葉クラブ澤田です。

皆様の会費を、前任の方より引き継いだ時に本部会計の金額の大きさに驚いて居ります
 会計部長です、これからは皆様の大切なお金(会費)を預かっていることを肝に命じて、副部長の青葉クラブ浜さん共々予算の執行を行ってまいりたいと思っております。
 皆様にご協力を仰ぐことが有るかと思いますがその節はよろしく願いいたします。

5月のコート

朝昼コート一覧(土/日/祝日)

★春の市民大会予備日 5/2(日)、3(月)、4(火)

★太田杯 5/9(日)男子、5/16(日)女子、23(日)予備日

	1(土)	5(水)	8(土)	15(土)	22(土)	29(土)	30(日)
7-9	A.C.D.E	A.C.D.E	A.B.C.E	A.B.C.E	A.B.C.E	A.C.D	-
8-9	/	1.2.3.5	/	/	/	/	1.2.3.5
9-11	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3	1.2.3.5
11-13	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.3.5
13-15	1.2.3.5	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3
15-17	1.2.3	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5
17-18	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5	1.2.3.5

★中級スクール

5/5(水) 10:00～12:00 久米川コート
 テーマ:「頭が弱いと言われないために
 (スマッシュ、グランドスマッシュ)」

★ナイター

	19-21
5(水)	A.B.C
12(水)	A.B.C
19(水)	A.B.C
26(水)	A.B.C

初級スクール開始
 5/30(日)!

数字:久米川コート番号
 英字:恩多コート番号
 ×:予約外れ
 斜線:使用不可

第1回

ピースボート洋上レポート

98日間世界一周

森山クラブ早川洋一



皆さんこんにちは わたしは今ピースボートで今日現在(4月17日)シンガポールからマラッカ海峡を経て、次の寄港地であるインドのコーチンに向かっています。花冷えの4月4日、5色のテープに送られて晴海を出航して早2週間、これまでは船酔いもなく、ごく平穏な船旅が続いています。

ピースボートについて詳しくは紙面の関係上、インターネットのホームページ等でご覧いただくとして、今なぜわたしがピースボートに乗っているか? を、お話ししましょう。

この船は、いわゆる豪華客船ではありません。しかし、今回は北廻り(スエズ運河・パナマ運河経由)で98日間の世界一周をします。ピースボートによる世界一周は、今回が18周目になるとのことです。今回の乗客は、およそ700人、下は2歳から上は90歳まで、男女比率は、女6対男4で、30歳未満と50歳以上が大半を占め、中間年齢層が少ないのは、旅の長さからして仕方がないことでしょう。また、1人参加が70%と多く、老いも若きも楽しい船内生活を満喫しています。その内容については、次号で紹介します。

よく「金と暇があれば」と表現されるのが船旅ですが、わたしが驚いたことは、この船のリピータが多いことです。その魅力にもおいおい触れてみたいと思います。わたしの今回の参加目的は、「ボケ防止で始めた英会話を実際に少し使ってみたい」という事と、「飛行機ではあまり行く機会が少ない地球の裏側の写真を撮りたい」という2つの目的です。

経済的にも豪華客船でのクルーズはとても無理ですが、この船なら早い話がGパンとサンダル履きで乗れる気楽さで選びました。今まだ緒に就いたばかりですが、興味をお持ちの方が多く、ご要望があり、8月まで連載していただくことにしました。以下、次号...

私とテニスも 美佐クラブ当麻良明



とうとう、この原稿依頼がきてしまいましたか。

というわけで、「私とテニス」と題して書こうかと思いましたが、私はスポーツを見るのも自分でするのも好きなので、テニスだけでなく色々とかじってまして、「私とテニスも」と題して思い出話を書かせて頂きます。

そもそもテニスとの出会いは、遠い昔の高校時代でした。その時はテニス部ではなく、ただの遊び程度でラケットを振り回しているくらいで、それ以降社会人になるまでその程度のレベルでした(今とあまり変わらないかもしれませんが)。だから本格的とは言えませんが、テニスにちょっとしためり込んだ

のは社会人となり、配属された部署のテニス同好会に入ってからです。春は山中湖、秋は軽井沢での合宿は楽しいひと時でした。そんな環境で5年後、福岡は博多に転勤となり、支店でもテニス部に入り、この時代がいちばんテニスをした時代だったと思います。週2日はアフター5でもテニスをし、週末の土曜日はクラブの練習と言う一週間でした。そういえばあの頃、あの松岡修三氏は柳川高校にテニス留学しており、博多で大会が開催されたときには見に行ったことが思い出として残っています。高校時代から背が高く、サーブのスピードはとてつもなく速く、並みの高校生ではありませんでしたね。

そんな博多での生活も5年後には本社勤務となり、アフター5なんて全然無く、毎日終電車の日々でした。その後テニスを再開したのは、息子のサッカークラブのコーチや審判をし(私は小学校5年生からサッカーもしていましたので)、現在のフリーコーチの立場になってからですので、東京に戻ってきて約13年ぶり、つい2年前のことで市民テの2年目となります。

取り留めもなく思い出話を書いてしまいましたが、今年もサッカーの審判もやりながら、ゴルフもやりながら、冬はスキーもやりながら、一年中テニスをして楽しみたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

!!! ウイルスメールにご注意 !!!

市民テホームページ専門委員会の開設、インターネットを利用したコート予約等、市民テも確実にインターネットを利用する機会が増えてきています。実際、運営委員会メンバの情報連絡は、ほとんどインターネットメールでやりとりされています。

このメールで最近困ったことが起こっています。いわゆる“ウイルスメール”! 今年の始めあたりからちよくちよく出始め、ひどい時は、2~3時間の間に200通くらい送られてきたこともあります。被害者が続出している状態です。

ウイルスに感染した方が特定できれば、指摘もできるのですが、誰からメールが送られてきているのかわからない、送ってる本人も感染したことに気づいていない、という状態では、手も足も出ません。ただ、発生源は市民テの中の誰かであろうということは、被害者の証言で一致しています。

自宅でインターネットを使用していて、ウイルスチェックソフトを導入していない方は、即、何等かの方法でチェックしてみてください。相当多くの方が迷惑を受けていますので、よろしく願います。

ジュニアに聞く!

今年市民テに入ったジュニアのみなさんに、インタビューさせていただきました。みんな頼もしい限り、将来が楽しみです。

- ①テニスのどこが楽しい? ②市民テでためになったこと
③将来どんなテニスプレーヤーになりたいですか? ④自分のプレーをアピールしてください



伊地知健太くん(萩山クラブ 5年生)

- ①サーブが決まった時が気持ちいい
②楽しくテニスができたこと
③特になけれど、中学校に行ってもテニスを続けたい
④フォアハンドが得意です



伊地知雄太(萩山クラブ 5年生)

- ①ストロークとサーブが楽しい
②あわてずにプレーできるようになってきた
③特にありません
④ゆっくり落ち着いてできること



岩切ゆかさん(青葉クラブ 5年生)

- ①相手の打ってくるボールがどこにくるかわからないところがおもしろい。
②今までは、1週間に1回しか打つことがなかったけど2回にふえてよかったです。あと、市民テの人と早く試合ができるようになりたいと思ったこと。
③サーブがちゃんとしてネットもあまりしない日本の女子で一番のプレイヤーになりたい
④いままではサーブがちゃんと入らなかったし、ネットばかりしてたけど、今はあまりしなくなったし、サーブも入るようになった。あと、少し強いボールが打てるようになってきました。

「テニスと我が家 ～ 恩多クラブ小椋山御夫妻に聞きました！」

今回は市民テの人気者、小椋山御夫妻を訪ね、近況とテニスに対する熱い思いをお聞きました。2月5日に生まれたばかりの晴くんもとっても元気でした。

—はじめにご夫婦のなれそめとテニスとの関わりについてお聞かせください。

隆さん「僕が学生のとき西武球場でコーチをしていて、彼女が姉妹でテニスを習いに来ていたんです。僕は若いクラスのモテモテコーチで(笑)、でも彼女は距離を置くタイプでした。ある日電車のなかでお姉さんと遭ったのがきっかけで親しくなり、彼女が毎試合僕の試合を見てくれるようになったんです」

鈴香さん「私自身はスキーをしていたので・・・どちらかという彼のマネージャーみたいな役割でした」

隆さん「彼女は実際にテニスはしないんだけど、僕の試合を毎回みているから、僕のテニスをよく知っていてアドバイスもかなり適切で、厳しいことも結構言ってくれて。でも言う割に、自分でやるとうまいかなくて、へこんだりするんです」

鈴香さん「何で年配の人に勝てないのかな、と悩んだ時期もありました。負けて悔しくて悔しくて・・・大好きな焼肉を食べに行っても1枚くらいしか食べられなくて。彼は横で笑って「いい経験したよ」と言ってくれるんだけど、「あなたは強いから私の気持ちがわからない」と八つ当たりしていました。でもそれからテニスをがんばるようになったんです。Bで優勝してシングルスで3位までいって・・・、ただまたその後出産で休んだりしていますが。おかげさまで、テニスを通していろんな年代の方と知り合うことができます」

—隆さんのテニスとの出会いは?

隆さん「中学からで軟式をやりました。自分では野球かサッカーをやりたいかったです。でもたまたまやったらハマってしまった。軟式ではそこそこ東村山市では強かった。でも高校で野球かサッカーをやりたいかったです。だけど周りから「もうお前はテニスしかないだろ」といわれて。高校に入ると、上手な人もいてあまり強くなかった。でも人の下にいたのがいやな性格だから「よし1年で強くなってやるぞ」と1年間で2年3年より強くなって2年でキャプテンになりました。強くなったから「もう何も言わせないぞ」ということで(笑)」

—ジュニアの練習に一番大切なことって何でしょう?

隆さん「指導者ですね。指導者がよければ、ある程度伸びます。指導者がいない場合は、その場で一番うまい人のものまねをするんです。それでその人ぐらいにはなれる。でも大学に行くとまた各高校で1番くらいのやつが集まるから、また厳しい。」

鈴香さん「インターハイではうまい人ばかり・・・。強くなって上にあがればあがるほど、どんどんうまい人がでてくるんです。それをもっとがんばって「勝たなきゃいけない」。実業団では「自分が負けたらチームが負ける」という状況で彼は勝ってきた。それで強くなりました。自分が勝つしかないという状況でずいぶん苦しんだし、すごくがんばれた。がんばらなきゃいけないときにがんばれた、ということが大きかったと思います。

—テニスが強くなるにはどんな経験が必要なんでしょう？

鈴香さん「テニスって見た目きれいなことも大事だけど、本当に自分が勝ちたいか勝ちたくないか、という気持ちが最後まで続いた人が強い」

隆さん「練習で、試合のときと同じ緊張感までテンションをあげることができるかどうか重要です」

鈴香さん「練習で課題を持っている人はどんどん強くなる。うまくなるというより強くなります。テニスってそれだけ幅がひろいんです。相手が強いからしょうがないや、と思うか上に言ってやるという気持ちをもつか、でぜんぜん違う。ちっとも強い球が返ってこないのにどうして強いんだろうという人がいます。」

隆さん「サーブもただネット越すだけじゃなく、初心者でもネット越してどこをねらうか考えて打っている人が強くなります。僕は3球先までイメージをもって打っています。」

相手のバックをサーブを打つ、バックで返ればそんなに強くない、だからセンターに返ってきた球を相手のバックにアプローチしてボレーで決めよう。そんなふうに、毎回イメージをもってないとただ返すだけになってしまいます。

いいイメージをもって。練習はいい気分で打つんじゃなく、0-40といった追い込まれた状況を想定してやること。ここからさらに4つあるいは6つとってひっくり返すんだぞ、という意識、緊張感をもってやる人が強くなります」

—市民テについて

隆さん「市民テはみんなの玄関、ここから外に出て行き、また帰って来る場であればいいと思う。情報交換の場で、外の試合で経験してきたことをまたみんなに教える、そういう場になればいいな、と昔から思っています。外の試合で勝てないなと悩んでる人は、市民テ以外の人とどんどん試合をする経験が必要だと思う。市民テを上手に活用する。大切だけどそれだけで終わらせないように」

鈴香さん「市民テで地域の人たちと年齢を問わずどんどんテニスをできること、友達になれることはとても楽しい」

—市民テのジュニアの皆さんに伝えたいことは

「俺をしろ。(笑) ジュニアはまず自分がどういう人のプレイをしたいか、どういう形のプレイをしたいかを早くみつけることが大切。テニスというのは物まねからスタート、あこがれからスタートしていい。そして楽しみ方をみつけること。その楽しみ方のベクトルが「強くなりたい」「格好いいテニスをしたい、それでもてたい」でもどんな動機でも、強くなることに結びつけばいいと思う」

—たくさんのスポーツの中で、どうしてテニスじゃなきゃいけない？

鈴香さん「テニスというのは相手のいるスポーツ。相手があって初めて成り立ち、自分の気持ちを通したときだけ勝てる」

隆さん「言いたいことは同じです。テニスでは強い相手でも状況によって勝つこともある、弱い相手でも負けることもある。いろんな場面がある。ひとりでもくもくと記録に挑戦するスポーツもある。タイプのにはそうじゃなく、相手がいて勝ち負けにこだわるほうが面白い。テニスはネットをはさんでの格闘技みたいなのところがあって、いやなところに球を送ったり、勝ち方を組み立てながら攻めて攻めて、作戦をねりながら相手を倒す、そういうスポーツが面白い」

鈴香さん「精神的に強くなる。負けた時悔しい、人生に悩んだ時この悔しさをしっていると強く慣れるんじゃないかと思ってしまう」

隆さん「かならず勝者、敗者がいて、引き分けはない。でも必ず最後には握手する(笑)」

鈴香さん「その分次こそ勝って握手してやろうと思う。そんなふうに精神的に強くなる。勝ちたいけど簡単に強くなるもんじゃないと子どもにも伝えたい」

隆さん「相手もネットをはさんで真剣、自分も本気でやらなきゃいけない。」

鈴香さん「負けても泣くことはないけど、勝つとうれしくて本当に泣けてくる。負けると悔しくて泣きたくない。(笑)それから勝ったあとのビール、最高だよ」

インタビューも忘れ、思わず夢中でお話に聞き入ってしまった担当でした。そろってオープンで、テニスという固い絆で結ばれた小桧山ご夫妻、5人家族でコートに立つ日もそう遠くなさそうですね。またコートでもぜひ御指南よろしくお願ひします。

編集後記

テニスには絶好の季節がやってきました。私自身はちょっとコートから遠ざかっていますが、取材を通じてみなさんに刺激され、またがんばろう！と思っています。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

美住クラブ 佐野聖子

